



## ツーシンシャン すいせい 紫金山・アトラス彗星が見えた!

前回のまるちたいけんドームだよりでお伝えした「紫金山・アトラス彗星」ですが、今月13日頃より「日没直後の西の空で見えた!」との報告が各地から続々と上がってきています。

この彗星が明け方の東の空で見えていた10月2日の早朝、私は千葉県わたしの九十九里浜くじゅうくりはまでろうじて写真に収める事ができましたが、その後は天気もかんばしくなくまた彗星も太陽の方向いどうに移動したため見る事が出来ませんでした。

彗星が夕方の西の空に回ってきた12日の日没後彗星をさがしまいたが見つからず、13日にやっとGがくえん天文部の部員たちと一緒に確認することができました。この日はみんな双眼鏡そうがんきょうをもって彗星をさがしましたが、なんと全員が肉眼にくがんで彗星を確認できました。予想にたがわず肉眼彗星となりました。しかし、なんとといっても足立区の明るい夜空でも見えた事が驚きでした。



10月13日ギャラクシティから撮影



10月15日野島崎で撮影

彗星の頭から下に向かって伸びる淡い線がアンチテイル

これなら、空が暗く西側が開けたところに行くとき綺麗な写真が撮れるのではないかと考え15日に千葉県さいなんたんの最南端、野島崎のしまざきまで行って、写真を撮る事ができました。この時私の周りに彗星を見に来た人達ひとたちがいましたが、皆さん肉眼で彗星が見えたようで、周りから感激かんげきの声が上がっていました。

なんとといってもこの日撮れた写真では、太陽風で飛ばされた大きなガスの尾お(イオンテイル)と、彗星の通り道に広がった塵ちりの尾(ダストテイル)が見え、この日のダストテイルは彗星の頭から太陽方面に伸びているように見える「アンチテイル」として写りました。

2024年10月17日 (解説員:足田純之)